

上里 シルバーだより

会報第 19号 (2013年7月)

基

本

理

念

自主

シルバーを私たちの物としてかんがえます

自立

シルバーを私たちの力で育てます

共働

私たち会員は仲良く働きます

共助

私たち会員は互いに助け合います



公益
社団法人

上里町シルバー人材センター

TEL・FAX 0495-33-4231

会員入退会の状況 2013/6/30 現在

平成 25 年 4 月 30 日より増減

男性	136 人	1 人増
女性	61 人	1 人減
合計	197 人	増減 0

平成二十五年度 定期総会について



六月二十三日（日）上里町神保原公民館にて公益社団法人上里町シルバー人材センターの定期総会が開催されました。

花形理事長より挨拶で、「公益社団法人として二回目の総会になります。本年度は町の補助金を増額して頂き、国からの補助金も増

額となります。シルバーの経営は、儲けても、損をしてもいけない。経営に注意しながら運営していくつもりです。会員数が二百人前後で増えておりません。このような中で町や地域の皆様に果たせる仕事を行っていただければ良いのではないかと思います、これからも町民のニーズにあった仕事を務めてまいります。」

関根町長は同じ時間に他の公務のため、高野副町長より挨拶を頂きました。高野副町長からは、「毎年ふれあいまつりに、ごみ拾いの長年のボランティア等大変ありがとうございます。公益法人として二年目を迎えて、更に公共的な団体として発展して頂くことを心よ

りご祈念申し上げます。町では、二年前に、こむぎつちがキャラクターとしてスタートして、ポロシヤツなどを作り町の活性化を進めております。今年度は、お年寄りから子供までできる、こむぎつち体操を作成中で、町民体育祭、ふれあいまつりで発表の予定です。皆で仲良く、元気に町を作っていきます。」

高橋町議会議長からは、「地域の仕事を始め公私共に何かとお世話になっており感謝いたします。皆様の仕事ぶりは町民から高く評価されており、多くの人たちから感謝されており、公益法人としてのご活躍を心から期待しております。」と祝辞を頂きました。

百四十四名（委任状八十七名）の参加を得て事業報告と議案の審議を行い、異議なく議決しました。最後に会員の感謝状贈呈式が行われ、七名の方が理事長より感謝状と記念品が贈られて閉会となりました。

その後、親睦会の平成二十五年度の総会が開催されました。



平成25年度 公益社団法人
上里町シルバー人材センター事業計画書
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

平成24年4月1日から公益社団法人としてスタートしまして、2年目にはいりませんがシルバー人材センター事業を取り巻く社会環境はより厳しい状態が続いております。

厚生労働省はシルバー人材センターの事業運営の調査行っておりまして、24年度には埼玉県内数か所のセンターに埼玉労働局需給調整室「定期指導」が調査に入ったとの報告を受けております。

又、平成25、26年度にかけて全センターを対象に定期指導が行われます。当センターでは、適正な事業運営を確実に進めるために、作業に係る指揮・命令を受けている就業先がないか見直すとともに、労働者派遣事業（就業先の指揮・命令をうけられる）にも積極的に取り組んでまいります。

1 基本方針

- 1) 会員の増強とシルバーの理念の浸透を図る
- 2) 会員に適した就業機会の確保・提供を推進する
- 3) 会員に必要な知識、技術、技能の向上を図る
- 4) 会員の安全就業の徹底・強化を図る
- 5) 組織の活性化と運営体制・財政基盤の強化を図る

2 重点目標

- 1) 安全就業の確立
- 2) 就業の拡大（特に女性就業拡大）
- 3) 会員の拡大
- 4) 魅力あるセンターの構築
- 5) 財政基盤の強化
- 6) 組織体制の確立
- 7) 研修の充実
- 8) 広報活動の充実

3 当センターの現状と課題

高齢のために就業先から断われたり、本人の作業意欲は旺盛ですが、体力が付いていかない方が多くなり当面の大きな課題となりつつあります。また、厚生労働省職

業安定局より、公益事業においては発注者より指揮命令を受ける作業や従業員と混同する作業をしてはならないと厳しい指摘を受けております。

上記事項を解消する為に労働者派遣事業にも積極的に取り組んでおります。

しかし、事務費が公益事業よりかなり高く客先の理解を得るのは容易ではありませんが、就業先の拡大確保に取り組んでいきます。

4 会員数について

24年度は33名入会されましたが、高齢その他の理由で退会者が37名おりまして、実質的には会員の増加には至りませんでした。また、定年後に5年間の再雇用が企業に定着しつつあり、会員申込者が65歳以上の方が多く今後の就業に対しての課題として検討していかなければなりません。(参考資料上里町60歳以上平成25年1月31日現在28.4%) (当センター会員平均年齢男性69歳 女性69)

5 センターの運営について

平成24年4月1日より公益社団法人として新たにスタートいたしますが、当センターにはより一層の健全性、透明度を担保する事が求められることになります。当センターの運営基盤は、ご支援をいただいている上里町、埼玉県、国の補助金にたっているところですが、今後当センターの運営には、今まで以上に独立した法人として確かな自助努力が求められることになります。役職員並びに会員が一丸となって地域社会への貢献を指向し、魅力あるセンターの推進を目指します。

6 就業開拓提供事業

公共、企業、家庭等に対して、就業機会の開拓を積極的に展開し、会員の希望、知識及び経験に応じた就業と社会奉仕活動の機会の確保に努めます。

受託事業については、高齢者の特性である丁寧で良い仕事をする事と、いずれの就業先でも、就業の基本となる「挨拶」「就業態度」等などの基本的な事項について質の向上を目指します。一方で、広報委員会を中心に、当センター事業と同種の一般企業の事業との違いを明確にし、的を絞った宣伝・訪問活動で地域社会の理解と協力を得ながら就業機会の拡大に向けて取り組みます。

また、労働者派遣事業については、事務費が高いため就業先との折衝が難しい面もありますが、就業先の理解を得るよう努めます。

7 普及啓発事業

地域社会に向けてセンター事業を広く宣伝することにより、就業等を通じて社会参加を希望する高齢者に対する入会の促進を図り、地域社会に理解と協力を求め、就業機会の一助とします。

また、ホームページ・シルバーだよりの充実及びかみさとふれあいまつりに参加しチラシ等を配布して、より多くの町民にセンターの所在を知ってもらうようにします。

8 研修・講習事業

会員がセンターの事業理念等を、理解、賛同すること及び就業・社会奉仕活動等に必要な知識や技能を習得することで、質の高いサービスの提供を実現し、さらに新たな就業機会を確保するため、研修・講習事業の充実に努めます。また、外部団体等が実施する研修会にも積極的に参加します。

9 調査研究事業

会員の就業率の向上、発注者に対するサービス内容改善・充実に努めます。



暑い夏を乗り切るために梅ジュースを作って飲んでみてはいかがでしょうか？

材料：青梅 1Kg

砂糖：1Kg



作り方：梅のへたをとってきれいに水洗いし水分を十分きり、その後冷凍庫にて凍らせます。凍らせた梅と砂糖を瓶に入れ毎日やさしくかき混ぜます。砂糖が完全に溶けるまで毎日繰り返しこの作業を行います。

砂糖と梅が完全になじんだら、1ヶ月位そのまま常温にて直射日光が当たらないところで保管し氷で割って飲むととても美味しいです。

その時の注意点；直接手は容器の中に入れないで下さい。（カビの発生の原因）必ず乾いたお玉などで掬ってコップに移して下さい。



平成25年度収支予算書(案)
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計 公1	法人会計	内部取引 控除	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受託事業収入	105,323,600	2,826,400	0	108,150,000
受取配分金	95,000,000			95,000,000
受取材料費	6,500,000			6,500,000
受取事務費	3,823,600	2,826,400		6,650,000
② 派遣事務手数料収益	1,450,000	0	0	1,450,000
派遣事務手数料収益	1,450,000			1,450,000
③ 受取会費	120,000	120,000	0	240,000
正会員受取会費	120,000	120,000		240,000
④ 受取補助金	8,000,000	0	0	8,000,000
受取連合補助金	4,000,000			4,000,000
受取町補助金	4,000,000			4,000,000
⑤ 特定資産運用益	1,000	0	0	1,000
特定資産受取利息	1,000			1,000
⑥ 雑収益	0	12,000	0	12,000
受取利息		2,000		2,000
雑収益		10,000		10,000
経常収益計	114,894,600	2,958,400	0	117,853,000
(2) 経常費用				
① 事業費	115,514,600		0	115,514,600
支払分配金	95,000,000			95,000,000
支払材料費等	6,500,000			6,500,000
給料手当	4,018,000			4,018,000
法定福利費	864,000			864,000
福利厚生費	18,000			18,000
臨時雇賃金	4,138,400			4,138,400
会議費	10,000			10,000
旅費交通費	110,000			110,000
通信運搬具費	326,000			326,000
減価償却費	529,200			529,200
消耗品費	70,000			70,000
修繕費	150,000			150,000
印刷製本費	45,000			45,000
光熱水料費	256,000			256,000
賃借料	1,134,000			1,134,000
保険料	1,210,000			1,210,000
諸謝金	114,000			114,000
租税公課	349,000			349,000
委託費	618,000			618,000
支払手数料	35,000			35,000
雑費	20,000			20,000

科 目	公益目的事業会計 公1	法人会計	内部取引 控除	合 計
②管理費		2,958,400		2,958,400
役員報酬		630,000		630,000
給料手当		462,000		462,000
法定福利費		96,000		96,000
福利厚生費		2,000		2,000
臨時雇賃金		257,600		257,600
会議費		10,000		10,000
旅費交通費		100,000		100,000
通信運搬具費		54,000		54,000
減価償却費		10,800		10,800
什器備品費		20,000		20,000
消耗品費		30,000		30,000
修繕費		4,000		4,000
印刷製本費		30,000		30,000
光熱水料費		64,000		64,000
賃借料		146,000		146,000
租税公課		26,000		26,000
委託料		702,000		702,000
支払負担金		270,000		270,000
支払利息		24,000		24,000
雑費		20,000		20,000
経常費用計	115,514,600	2,958,400		118,473,000
当期経常増減額	-620,000	0		-620,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0		0
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0		0
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	-620,000	0		-620,000
一般正味財産期首残高	0	0		0
一般正味財産期末残高	0	0		0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
II 正味財産期末残高	-620,000	0		-620,000

就任挨拶 垣島恵美子



今年7月1日付けで、公益社団法人上里町シルバー人材センターの臨時職員としてお世話になることになりました。

まだ慣れなくて皆様にご迷惑をおかけしますが、頑張って少しでも早く仕事を覚えて、皆様のお役に立てるようになりたいとおもいます。

まずは、会員の皆様の顔と名前を憶えていきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。



配分金の支払日

7月分	7月10日(水)
8月分	8月12日(月)
9月分	9月10日(火)
10月分	10月10日(木)
11月分	11月11日(月)
12月分	12月10日(火)

行事予定(7月～12月)

7月	安全パトロール実施
8月 10日(火)～15日(木)	事務所夏休み
9月	理事会
10月	理事会
11月 4日(月)	かみさとふれあいまつり
12月28(土)～1月5日(日)	年末年始休業

編集後記

ただ今熱中症の季節真只中です。こまめに水分補給をしてください。脳梗塞や心筋梗塞なども水分摂取量不足が大きなリスク要因の一つです。早めの水分補給を心がけましょう。

尚今年からシルバー便りの発行は年2回になりました。



発行 公益社団法人上里町シルバー人材センター
上里町大字神保原町1401
TEL・Fax 0495-33-4231